

平成 30 年度飯塚市歴史資料館 館長講座のご案内

遠賀川流域の古代史について考古学・文献学から学びませんか。

テーマ：遺跡・遺物からみた遠賀川流域の古代史

日時：毎月第 4 土曜日 13:30～15:30 (10月27日(土)から28日(日)へ変更となりました)

場所：飯塚市歴史資料館 研修室 (飯塚市柏の森 959-1 Tel.0948-25-2930)

申込み：受講料は無料ですが、入館料大人 220 円が必要です。事前申し込みは不要です。

回	期 日	タイトル	主な内容
1	4月28日 (土)	最初の人々の足跡 —旧石器時代の遺跡と遺物—	人類の出現・拡散と遠賀川流域の旧石器時代について学びます。
2	5月26日 (土)	遠賀川流域の縄文時代 —貝塚文化と台地の遺跡—	古遠賀川湾の貝塚文化と上流の台地の遺跡や土器・石器の交易について学びます。
3	6月23日 (土)	稲作の開始と戦いのはじまり —遠賀川式土器とスタレ遺跡—	水田稲作の開始、集落間における戦い、立岩遺跡の石器生産と交易について学びます。
4	7月28日 (土)	「クニ」の誕生と王墓の出現 —鎌田原遺跡と立岩遺跡—	嘉麻・穂波における首長墓から王墓の出現過程について学びます。
5	8月25日 (土)	立岩以後の遠賀川上流域 —後漢鏡が語る歴史—	弥生時代終末から古墳時代初頭の様相、邪馬台国時代の嘉麻・穂波について学びます。
6	9月22日 (土)	ヤマト王権と遠賀川流域 —忠隈古墳と沖出古墳—	古墳時代のはじまりを北部九州と遠賀川流域の前期古墳の様相から学びます。
7	10月28日 (日)	倭の五王の時代と嘉麻・穂波 —飯塚市山神古墳と目尾石棺—	5世紀の古墳からヤマト王権・朝鮮半島・肥後地方との交流について学びます。
8	11月24日 (土)	磐井の反乱と鎌・穂波屯倉 —王塚古墳と寺山古墳—	ヤマト王権時代の大きな事件である筑紫君磐井の反乱と古墳築造について学びます。
9	12月22日 (土)	遠賀川流域の装飾古墳 —筑後・肥後との交流—	遠賀川流域における装飾古墳の流入と展開の歴史的背景について学びます。
10	1月26日 (土)	嘉麻・穂波の飛鳥時代 —鹿毛馬神籠石の謎—	律令国家成立前夜の百済出兵と敗戦、古代山城や神籠石築造の背景を学びます。
11	2月23日 (土)	嘉麻・穂波の奈良時代 —大分廃寺と大分八幡宮—	宇佐など豊前地方と大宰府地域との結びつきを交通史の視点から学びます。
12	3月23日 (土)	嘉麻・穂波の平安時代 —荘園発達と遺跡の様相—	嘉麻・穂波の荘園制の展開と遺跡における海外文物の流入状況について学びます。

12回目の
テーマは右に変更

遠賀川流域の古代官道
大宰府路と豊前路

古代官道と烽のルート復元、郡家・郷の比定、条理などから嘉麻・穂波郡の奈良時代を学びます。